

# 韓国留学

# 2015年後期

総合管理学部

北村美奈実

## 9月

あっという間に夏休みも終わり、二学期が始まりました。9月17日から24日にかけて、熊本県立大学から短期研修団が来ました。歓迎会、送別会にも参加し、週末には一緒に観光をしたり、楽しい時間を過ごしました。



## 10月

10月に入り、バドミントンの授業をとったことをきっかけに、バドミントンをする機会にも恵まれ、毎日充実した日々を送っていました。そして10月20日から中間試験があったため、毎日時間を見つけて試験勉強をしたり、レポートの作成に追われていました。

## 11月

県立大学から教育実習団が来ました。実習団の中に親しい友達もいたため、久しぶりに会えてすごく嬉しかったです。私も実際に県立大の学生が準備した授業に参加する機会があったのですが、とても楽しくわかりやすい授業で、すごく感心させられました。また、全国大学生サークルバドミントン大会に二度出場しました。運よくどちらの大会でも入賞することができました。韓国に来て、大好きなバドミントンをするのができ、本当にいい経験だったと思っています。



## 12月

11月から12月にかけて、大雪が降りました。私の住んでいる熊本市内ではほとんど



雪が降らないため、すごく新鮮な気持ちでした。しかし、初雪でこんなにも雪が降ることは、韓国でもほとんどないそうです。祥明大学校には坂が多いため雪が降ると道が凍ってしまい、少し大変でした。

そして、17日から一週間、韓国で最後の期末テストがありました。留学生活最後の一か月だったため、テスト勉強をしながら、友達との思い出づくりにも励んだ12月になりました。

## 济州島

韓国での最後の思い出づくりとして、济州島へ旅行に行きました。牧場や茶畑、みかん農園など、のどかな光景が広がっているため、都会とは違ってゆっくりと余暇を楽しむことができます。食べ物も美味しく、海もとても綺麗です。



# 韓国留学を振り返って

私の高校時代からの夢だった韓国留学。今思うと本当にあっという間で、夢のような10か月間だったと思います。今回の留学は、人の温かさを身に染みて感じた1年でもあり、自分自身大きく変わった1年でもありました。海外に留学したら、文化や環境の違いで苦労するとよく聞きます。でも私は1年間、大きな苦労もなく、毎日楽しく充実した日々を過ごすことができました。今思うと、それは周りの人たちの大きな支えがあったからだと感じています。私は本当に人に恵まれていました。どんな時も近くには、私を支えてくれる人達がいました。私は韓国で出会った人たちにどれだけ支えられ、助けられたかわかりません。私がしてあげたことは何もないのに、多くのことを私にくれました。住んでいる国も違うのに、私の全てを理解してくれて、様々なことを教えてくれて、韓国で出会った友達には私にとって一生の宝物です。また、留学を終えて私自身大きく成長することができたと感じています。今まで、私は自分の思いや考えを表に出すことはほとんどありませんでした。しかし韓国留学をきっかけに、自分の気持ちを正直に話せるようになりました。日本に帰って、友達から「変わったね」と言われるくらいの変化がありました。これは私にとって大きな一歩だと思っています。

最後に、祥明大学校の日本語文学科の先生方をはじめとして学生の皆さん、そして快く私を送り出してくれた家族、友達には感謝してもしきれないという気持ちでいっぱいです。皆さん、本当にありがとうございました。祥明大学校で過ごした幸せな日々は一生忘れません。

後輩の皆さん、もしいま留学を考えているけど、不安が大きくて一歩踏み出せないという人がいたら、勇気を出して留学に挑戦してほしいと思います。辛いことがあったとしても、それ以上に得る物の方が大きいと思うからです。決められた枠にとらわれず、自分を信じて突き進んでほしいと思います。